起因物、事故の型：その他の用具 - 激突の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	9～10	利用者の自宅にて、入浴介助中に取り外して脇に置いてあったベッドの柵に左足小指をぶつけてしまい負傷した。	42	130201	30～49
1	16～17	1階がんも製造ラインで清掃中、清掃用具を落とし拾おうとして屈み、起き上がった時に、頭部の左側を記録表等を置く台にぶつけ、骨折を負った。	61	10109	100～299
1	8～9	炊飯された米を炊飯器から保温ジャーに移す為炊飯器の内蓋を持ち上げて移動する際に、隣に置いてあった炊飯器のガードに右手人差し指の第二関節部分をぶつけ、切創を負う。	44	140201	—
1	11～12	ガス器具取付の為に、土間に基礎を作成している時に、裏口に設置された物置に固定されたふきん掛けのふきんを掛けるプラスチック製の棒が広がっていたところを通ろうと、振り向いた際に左目がぶつかり出血した。	39	30203	10～29
1	8～9	倉庫内にて、荷物の積込完了後、荷台にシートをかける作業を行った。シート前方を上に引っ張り上げるため、シートに付けてあったロープをキャビン後方から体重をかけて引っ張った所、ロープが切れてその反動で倒れ、燃料タンク上部の物置台の角に背中を強打し、地面に転落した。 原因は、シートに付けてあったロープが劣化していたため、体重をかけた際に切れたことにある。	43	40301	100～299
1	16～17	作業場で、ウェットティッシュを巻いているローラーの機械の細かい部分に出てきた所に溜まったほこりを、しゃがんで掃除機で取り除く作業中、立ち上がった時にかぶっている帽子で見えず、機械（スイッチ箱）	52	10602	30～49

		の角に額をぶつけた。			
2	15~16	一般廃棄物収集運搬の他に堆肥化処理後の堆肥の配達をしている。 堆肥0.5?の袋をユニック車に積み込みしていた。 堆肥袋にフックをかけ、その上からジャンプして降りた際にプラスチックのパレットが割れて左足がパレットの中に入ってしまい、左足首を捻挫した。	43	150103	50～99
2	16~17	勤務先の作業場で掃き掃除をしている時、フライヤー目のラックに足が引っ掛かり、作業台の脚に左膝を強打してしまった。	26	80209	500～999
2	8~9	店にて、サッカー台と壁の間のゴミを取ろうとして、サッカー台の上に腰を下ろして、隙間に右足を入れようとしたところ、バランスを崩してしまい、買い物かごを載せる台にぶつかり、胸の下を負傷した。 肋骨を骨折していた。	70	150101	100～299
2	19~20	本社駐車場内において、トレーラーヘッドとシャーシの連結作業をしている時、荷台内の資材等を確認したのち接続状態確認の為、輪止めを約50㎝横に置いた後、乗車して接続確認を行った。 確認完了後、車両より前向きにて降車を行った為、約50㎝横に置いてあった輪止めの上に着地してしまい足を捻ってしまった。	39	40301	30～49
2	12~13	上下2段になった搬送ローダーで、上段に四角いプレート治具を並べ加工前メーターケース2個をセットする作業をしていた。 昼休憩後に上段の加工前メーターケースが少なかったので、下段で空いたプレート治具を上段へセットする為に取り出そうと持ち上げたところプレートと上段ローダーについているブラケットの間に手が挟まり、つっかえた状態のまま手を引き抜いた為、負傷した。	35	11305	500～999
2	12~13	水道メーターカバーの検査において、搬送ローダーは上下2段になっており、上段に四角いプレート治具を並べ加工前メーターケース2個をセットする作業をしていた。 加工が終わると下段のローダーで流れて来たカバーを検査する。 下段で空いたプレート治具を上段にセットする為取り出そうと持ち上げたところプレートと上段のローダーに手が挟まり、つっかえる形で引き抜いた為受傷した。	35	170101	100～299

2	17~18	工場1階の本人の担当成形機からトイレへ行く際、途中の通路に置いた未仕上げ成形品を入れた樹脂製カゴを積んだパレット（120×1,100×1,100）の（110×300）の穴の角に、誤って右足の小指をぶつけてしまい、ひびが入ったものである。	47	10806	10～29
2	9~10	容器にお湯を入れようとホースを引っ張った際、ホースが足に絡まり転倒しそうになったため踏ん張って右足を床に着いたところ、足指を受傷した。	48	10103	50～99
2	10~11	出荷検品個別エリアにてカタログを集約ケースに入れてライン上に載せるカタログ補充作業を行っていた。 急いでカタログを取りに行こうとし、パレットの角を跨ごうとした際、パレットに足が引っ掛かり、転倒しそうになって隣のパレットに積んであったカタログに左手をつき左手首を負傷した。	63	170209	300～499
2	15~16	店厨房内の清掃業務に従事中、後退りしながらブラシで床を清掃していたために、ステンレス台に気が付かず左手小指がステンレス台の角に当たり負傷した。	52	140201	1～9
2	11~12	お客様宅にて訪問看護中、お客様を担架で浴槽に移動する際に、後ろにあるテーブルに気付かず臀部をテーブルに強打し負傷した。	40	130201	30～49
2	3~4	検品の準備でパンの台車を用意していたところ、POPスタンドが台車の付近にあり、顔を下げて作業した後POPスタンドの事を忘れて顔を上げた時、左目にPOPスタンドの先が入って目を負傷した。	66	80209	50～99
3	13~14	当社倉庫内にて荷台の上で積荷の荷下ろし作業の準備中、はずした固定用荷締機に気づかず踏んでしまい、右足首をひねり負傷した。	52	40301	30～49
3	14~15	当社作業場で人参の袋詰め作業中、二段に積んだ人参入りのプラスチックコンテナ（以下コンテナ）を作業机の近くへ移動させようと上段のコンテナの上部を両手で強く押したところ、上段のコンテナのみが押した方向にずれたため、バランスを崩し前のめりとなり、下段のコンテナに両手をつき負傷した。	62	80109	10～29

3	11~12	2階婦人衣料売り場でバックルームから売り場に出るとき、出口近くに置いてあったプリンターに左足の甲をぶつけた。	54	80201	300～499
3	23~24	レストラン店舗内、閉店準備作業中にお客様が席を立とうと椅子を引いたときに避けきれず、椅子の足にぶつけて左足の小指と薬指を骨折した。	61	140201	10～29
3	20~21	営業所に出勤後、胸が苦しくなり救急搬送をされ、頸椎損傷の診断を受けた。 直接の原因が不明であったが、後日に被災者から、配達先の敷地内の歩行中、張られていたロープに気が付かずロープが顔に引っ掛かり、尻もちをつく形で倒れたが、その場で少し休んだところ体が動くようになったと申告があった。	50	40301	100～299
3	14~15	店内にて、厨房から休憩室に行く下りの階段の手前で、バットを移動中、すれ違う人を避けようとしてバットが壁に当たり、反動で脇腹を打ち左肋骨を受傷した。	33	140201	30～49
3	19~20	保育室で新年度の準備をしており、一人で高い所に物を吊す作業をするため、机の上に子供用の椅子をおいて、その上に乗って物を吊そうとした際に足元の椅子がぐらついたため、とっさに椅子から飛び降り、床に足をついた時に足首を負傷した。	24	130201	30～49
3	11~12	工場内にて、立てた状態の原反を原反台にセットするため、原反を横に倒す作業をしていた。 その際に本来の作業手順を行わず、空のパレットに足を掛けていたため、パレットが動いてしまい右足首を負傷した。	25	10805	50～99
3	14~15	カウンターでお会計をしていて、伝票を所定の伝票刺しに刺そうとし、指（左手人差し指の爪下ぐらい）に刺さった。	21	140201	10～29
3	12~13	当社施設内の健康管理室で事務作業中、キャスターのついたイスに座ろうとした際、イスの位置を目視していなかったため、座り損ね尻もちをつき、臀部を強打した。	49	130201	10～29
		特養の居室で食事介助中に、左隣にいる別の利用者が「背中が痒い」と仰ったので鉄製の背もたれがあるパイプ椅子に座ったままで、背中を掻			100～

3	12~13	いてあげていた時、椅子の中央部に座っていたものの座面が小さくバランスを崩し、斜め前方向に倒れた。 同時に椅子の足が股間に衝突し、流血し、外陰部損傷のため9針縫合した。	23	130201	299
3	15~16	清掃控室で作業準備中、ゴム手袋がモップバケツに落ちた。 拾うため右手を入れた時、モップにあたり怪我をした。	66	150109	100～299
3	12~13	有料老人ホーム1F配膳室で、入居人の昼食配膳前の昼食中、お茶をつぎに立ち、座ったところ椅子が壊れ、床に尻もちをついて尾てい骨を骨折した。	69	80209	50～99
4	16～17	倉庫内で、右後のタイヤ交換作業中に、ナットを外す十字レンチを差し込したまま、一旦作業を中断しトイレへ向かおうと、差し込したままの十字レンチを確認せず立ち上り歩行し、十字レンチへ左膝を強く強打した。 直後も激痛があったが、そのあと我慢できないほどの痛みになった。	40	30309	30～49
4	10～11	レジ精算機のカゴ置き台の間から抜けようとしたところ、台に足をぶつけて右膝を強打した。	22	80209	100～299
4	10～11	障害者支援施設で、入所利用者の介護のため裸足で作業していたときに、入浴介助用のストレッチャーを浴場にセッティング中、ストレッチャーのブレーキを足でかける際に踏み外し、ストレッチャーが動き右足と激突して被災した。	41	130201	50～99
4	15～16	患者様を車椅子に乗せて廊下を移送していたところ、後方のワゴンにぶつかってしまった。 ワゴンには空の感染BOXが何個か積まれた状態で、その感染BOXが腰部に当たってしまった。 患者を移送中だったため、ぶつかった際に受け身姿勢がとれず、腰に激痛が走りその場から動けなくなり、腰椎捻挫を負った。	32	130101	500～999
4	10～11	車体プレス作業場にて、スキット（動力車）の牽引バーを置場に戻すため、左手で牽引バー2本を持ち、右手で牽引バー1本を持って移動する際、左手の牽引バー1本（約4.3kg）が手から滑り落ち、右足に当たり受傷した。	47	170101	10000～

4	10～11	2人でオムツ交換時、病室にてオムツ交換を行った。 その後、左側に立ったまま左側臥位に体交を行ったが、患者の右足がベッド柵に当たりそうになったので、右手で患者の膝を支えようとし、ベッド柵の間に右第1指～2指間を打撲した。	62	130101	100～299
4	10～11	製品用の重量計測器の上から降りようとした際に履いていた靴がずれ、誤って体のバランスを崩し、全体重をかける形で左足の側部を地面に打ちつけた。	37	11502	10～29
4	12～13	現場でコンクリート打設中、小手で均し作業中、型枠に指をぶつけた。	22	30199	1～9
4	9～10	子どもがトランポリンをするようにセットし、一人ずつ名前を呼ぼうと前に出たとき、目測を誤りトランポリンの支柱に左足を強打した。	51	130201	1～9
5	10～11	コンテナ荷捌き土場にて、コンテナ内に納められた荷物にロープを掛ける作業中、ロープの掛かり具合を確かめるべく、力を込めてロープを引いたところ、ロープが外れ勢いで転倒し、頭部を強打した。	62	50101	10～29
5	10～11	米を助手と二人でトラック車上でパレット5枚に210袋はい積をしていた。 4枚終了し、5枚目に移動した時にボデーに敷いてあるパレットから足を踏み外し左足首を捻った。	49	40301	100～299
5	19～20	厨房内の冷蔵庫上部の荷物を取る際、バランスを崩してホワイトボードに手をつき、右手掌を負傷した。 ホワイトボードは以前より、過度のプラスチックが破損し、少しめくれた金属部分がむき出しになっていた。	20	140201	1～9
5	23～24	営業所内の倉庫にて、通常業務である積荷商品の差し替え作業中に、無理な体勢で商品を取ろうとしたため、誤って商品を入れる鉄製のパレットに、腹部をぶつけてしまった。	51	40301	100～299
5	14～15	工場上屋内で型枠にコンクリートを打設し終わり養生するため型枠の上面に角材をのせてシートで覆う作業時、角材をセットした後、型枠（H2.0m）から降りようとした時にバランスを崩し、転落を防ぐ為飛び	57	10901	10～29

		下りた。 コンクリート路盤上に着地したが、体重と重力が相まって、左足踵骨（かかと）の骨折に至った。			
5	17～18	体育室で、小学生対象の体操教室の動作見本にて、エバーマットに体当たりをする場面で、エバーマットを押したときに左膝に違和感を感じ、又、倒した時に左膝を床に打った。	22	170209	10～29
5	9～10	バックルーム通路で、ゴミを捨てようと歩いていた際、ラックが置いてあることに気付かず足をぶつけ転倒し、右第一趾関節を捻挫し、痛みが治まらなくなった。	40	80201	500～999
5	9～10	工場内にてフグ処理用のまな板（横50㎝×縦35㎝×厚さ4㎝）を洗浄中、両手でまな板を裏返そうとした際に左手が滑り、まな板が倒れそうになったため慌てて掴もうとした時、左手の小指をまな板にぶつけて第一関節を痛めた。	26	80109	1～9
5	9～10	開店準備のため、客席内にてカウンターの上に上げていた椅子を下ろした際、誤って椅子の脚を左足の上にのせてしまい、左足親指を骨折した。	38	140201	10～29
5	17～18	自宅で事務作業中、不注意で椅子から転倒し、骨盤を強打し救急搬送された。	69	80409	1～9
5	10～11	更衣室の床に置いてあるすのこを持ち上げて清掃しようとした際、すのこで左膝をぶつけたため腫れが生じた。	73	150101	300～499
5	2～3	訪問入浴を利用している利用者様宅で、入浴後ベッドに利用者様を移動し服を着衣した後、利用者様のベッド上での位置を整える為、頭側から利用者様の両脇に手を入れて引き上げる際にベッド枠に肋骨を打ちつけた。	51	130101	100～299
6	11～12	事務所玄関で下履きに履き替えようとした時、安全靴内側の先芯部に凸があり、左足第1指爪甲部（くつ下着用）が引っ掛かった状態で履こうとした為、爪が剥がれ出血した。	55	170101	100～299
	22～	倉庫内で、PPバンドで結束した枇杷の入った箱を店舗送り用に分ける作			50～

6	23	業をしている時に、PPバンドをカッターで切って抜き取る際に、引っ掛かって跳ね上がり、右眼に当たって負傷した。	40	170209	99
6	16～17	店舗盛り込みラインにて、弁当用コンテナを準備するために慌てて後ろ向きに歩いたところ、左足のかかとを作業台に引っ掛けてしまい、後ろに倒れ、後ろにあったカゴ車に右背中を打ちつけてしまい、痛みが引かず、右肋骨不全骨折と診断された。	65	10109	300～499
6	20～21	自動搬送ローラーのステップを渡ろうとした際、折り畳み式コンテナがステップの脇に置いてあり、それを降りながらかわそうとした。 その際、片手で折り畳み式コンテナ、もう片方の手で手摺を持ったところ、折り畳み式コンテナが崩れて、バランスを崩し、右足で折り畳み式コンテナ投入用ラインローラーを踏みつけて捻ってしまい、受傷した。	50	50101	100～299
6	8～9	作業服に着替えて控室から出ようとした時に、入口付近に置いてあった木製パレットに、誤って左足をぶつけてしまい負傷した。	51	10602	10～29
6	17～18	ヨーグルト充填終了後、機械の洗浄作業をしている時、洗浄液を抜く為、2階の作業室から1階の調合室へ下りた際、階段の下にホースがあることに気づかずに踏んでしまい、右足を捻った。	40	10101	50～99
6	20～21	店舗にて、急いで厨房に戻る際、下駄箱に右足小指を激しくぶつけた。 この日は、応援で当該店舗に出勤していた。	23	140201	1～9
6	8～9	5F病棟にて、オムツ交換のため1人で病室に入る。 患者の右側に立ち、柵を外さずにオムツ交換をした後、体位変換で体位を手前に引き寄せたところ、ベット柵が左胸部（左肋骨）に当たり（バキッという骨折音あり）左肋骨骨折した。	52	130101	100～299
6	10～11	施設警備業務従事中の休憩時間に、健康診断を受診する為、検収口の荷捌きから牛乳ケースの空箱に足を掛けて降りようとした時、足を踏み外して転倒した。 転倒した際にレントゲン車のドアの部分で右額を切り、出血した。 救急車を呼び、搬送してもらった。	62	170201	100～299
6	9～	工場仕上課パネル組立ラインで作業中、パレットの上に置かれた製品	38	10805	30～

	10	ケースを降ろそうとした時、右足を踏み外し、右足副靭帯を損傷した。			49
6	15～16	園内のゴミを収集のため回っていたところ、手洗い場水道の栓が閉まっていなかったため、閉めるために右足を踏み出したところ、水道の前に置いてあったマットの下に水が溜まっていたらしく、マットが滑り、左側の肋骨をコンクリートの部分で強打し骨折した。	51	130201	10～29
6	14～15	養鶏場において、パレット上の製品の入ったコンテナ（卵、1パレット40個×16パレット）を洗浄機横のレールに乗せかえる際にバランスを崩し、先にレールに乗せていたコンテナとの間に手を挟み、痛くて抜いた左手を後方の5段積のコンテナで強打し、左手甲と指を負傷した。 洗浄機作業に慣れておらず、洗浄機上のパレットに隙間を作らないよう準備に追われていたためと思われる。	55	70101	10～29
7	16˜17	薬局へ納品する荷物をトラックより荷降しのため荷台パレットの上にあがり荷降しを終了したので、荷台より降りる時にパレットの角に右足をひっかけて右下腿を裂創した。	19	40301	50～99
7	14˜15	ケーシングの架台の上にパレットを敷きその上に乗り、扉をのせてクレーンで1m位吊り上げて素手でラップを巻いていたところ、体勢を崩した際、ケーシングに左手でつかまりながら下降したので、ケーシングの突起物（部品）に当たり、怪我をした。	35	11209	30～49
7	14˜15	レストラン店舗内、フロアにて、バッシングの研修を行っていた際、バスタブを運んで、棚に置こうとしたら、よろけて、棚に両足の脛をぶつけて打撲を負った。	23	140201	30～49
7	13˜14	当社宿舎の空き部屋を従業員3人で清掃中、後ろ向きのまま後ずさりをした時、備え付のベッドの角に臀部（肛門部）を打ち尿道損傷を負った。	36	30102	10～29
7	20˜21	焼成工場加工室にて、マヨネーズの入ったトロ箱を持ち上げようとした際、無理な体勢であったため力が入らず、手が滑ってトロ箱で胸を強打した。 もともと胸を痛めていたため、この事故により骨折に至った。	61	10104	300～499

7	16~17	原料場において、屋外から屋内に冷凍された原料を送り流す作業を行っている際に、原料が入っていた空の袋の空気を抜くために重心をかけた際にバランスをくずし、鉄製のカゴの角に左側の脇腹を強打してしまい、負傷した。	62	10102	100～299
7	22~23	本社工場向け作業工程にて、リールの交換のため高い位置にあった材料を、片足を上げてバランスをとりながら取ろうとした。 その時に、右側にバランスを崩して、転びそうになったため、体を捻った時に足元のパレットに右膝をぶつけて負傷した。	62	170101	30～49
7	22~23	本社工場行程にてリール交換のため高い位置にあった材料（リール）を片足を上げてバランスを取りながら取ろうとした。 その時に右側にバランスを崩して、転びそうになったため体をひねった時に足元のパレットに右膝をぶつけて負傷した。	62	11203	50～99
7	16~17	トラックの荷台から地面に降りる際地面に置いてあったレバーブロック上に誤って降りたため足をひねり骨折した。	41	40301	100～299
7	15~16	化粧品製造現場において商品を箱に梱包し、定量を箱に入れてプラスチックパレットへ積む作業をしていた。 パレットに箱を積んだ後、梱包場所へ戻る際、通路脇に置いてあった別のパレットの角に右足くるぶしを打撲負傷した。 右足をパレットにぶつけた時、右足膝を捻り捻挫負傷した。	38	10899	100～299
7	10~11	2Fトイレ内で用を足した後、トイレ用スリッパを脱ぎ、体を屈めてスリッパを揃えた後、立ち上がる際にバランスを崩し転倒した。 その際、手洗いの陶器製のシンクに右目をぶつけ負傷した。	54	170101	100～299
7	10~11	1階廊下で、外の洗濯機置き場から室内（廊下）に戻ろうとしたときに幼児用プールがあったため、避けようとしてバランスを崩し、そばにあったウレタン積み木の角で肘を強打する。 痛みと肘の凹みがあった。	57	130201	30～49
7	17~18	会社の倉庫に置いたトラックの上でパレットを積んでいるときに、パレットが何かのはずみで跳ね返り、パレットとパレットの間に足が挟ま	51	30199	10～

		り転倒し、左足じん帯を損傷した。 その後の診断で骨折が判明した。			29
7	21～22	カウンター席の後ろを通り料理を運んだ際、扇風機のコードに足を引っかけ、その足を地面についた際に捻った。	58	140209	1～9
7	10～11	冷蔵庫内においてクレートに入ったヨーグルトをパレットの上に積もうとした時、左足をパレットとパレットの間に挟んでしまい反動で右肩を積んであるクレートにぶつけ負傷した。 当日はたいした事はないと思い医療機関にかからなかったが、後日痛みが酷くなり整骨院に行った。	59	10101	30～49
7	9～10	自社資材センター内において、ストックヤードに2t車の荷台から積荷（足場資材）を荷下ろし作業中に、籠パレットの上からバランスを崩し、転倒しかけて着地した際、全体重が左足にかかり、左膝の半月板を損傷した。	35	30201	10～29
7	10～11	有料老人ホーム居室にて、居室内を歩いて移動しているとき、ベッドの角に左足薬指をぶつけてしまい、だんだんと腫れてきて歩行困難となった。	43	130201	50～99
7	12～13	終業の作業中躓き、鮮魚のネタケースに手をついた際にケースが割れた。 その際、ガラス片が右手の小指の神経を切断した。	25	140201	10～29
7	10～11	当社介護付有料老人ホーム1階入浴室にて、派遣従業員が入居者の入浴介助（中介助）についていたとき、次に入浴する方のために浴室用チェアを洗い移動しようとした際、後方部に付いている金具部分に右足第4指を強打し負傷した。	35	170101	100～299
7	14～15	工場内において製缶作業中、取付位置確認のために覗き込んだとき、目の前にある締め付け用バイスのハンドルの片端に左目を打ちつけ負傷した。 診察の結果、左目に裂傷等があるとのことで、出血が止まるまで1週間安静を要することとなった。	43	11209	30～49
		給食を食べるときは、1つの保育室を高月齢と低月齢に分けるため棚で仕切りを作っており、入口手前の高月齢担当で、奥の低月齢側にある水道でおしぼりを濡らし、仕切りとなっている棚の脇を通ろうとしたとこ			

7	12～13	ろ、棚の底面の角に左足小指をぶつけた。 棚の底以外は子供用のガードが付けてあったが底面にはなく、他の職員が早くに食べ終った子供の布団を準備するため棚を動かしており、通常時より通れる幅が狭くなっていた。	23	130201	10～29
7	10～11	園児がFRP製のプールに入っていたとき、滑ってバランスを崩し倒れそうになったので、助けようと手を伸ばしたときに、自分もバランスを崩してプールの枠に脇が当たり、肋骨辺りを強打した。	59	120109	30～49
7	13～14	工場の西側食堂から作業場につながる通路にて、食事休憩終了後、通路を歩行中に本人の不注意により、タイムカード設置台（鉄製 70×30×30㎝）の角に右太もも外側を打撲した。	36	11402	50～99
7	14～15	会社内において、金型移動作業中、金型（350×270×350）の上に乗り、他の金型を移動させようとしたときに右足を滑らせ、金型で右膝を強打し負傷した。	75	10805	10～29
7	12～13	勤務場所1階の食堂で、利用者の食事介助中に、利用者の箸がないことに気付き、慌てて小走りで取りに行こうとして、テーブルの角に右膝をぶつけた。	31	130201	100～299
7	10～11	トラックにて配送中、空バッカンの回収作業をしていた際に、誤ってトラックの荷台に左肘をぶつけて骨折した。	42	40301	50～99
7	9～10	洗浄室で食器洗浄作業中、食器を運ぶ等で移動していた。 食器を入れるためのカゴを4～5段積み上げている横で、足がもつれてバランスを崩し、勢いよくカゴに倒れ込み、左脇腹を強打して転倒した。	59	80209	10～29
9	11～12	店舗において、下げ膳作業をしていた際、分別ダストに使用後のおしぼりを捨てようとしたところ、吊り下げフックに右手薬指小指の間をぶつけ負傷した。	50	140201	1～9
9	3～4	D2ラインにて切断し、警報が鳴らなかった為スリーブチップに生地（ガラス）がたまり、それを除去する為にカキ棒にて引き出す作業で、カキ棒がガラスから外れた為後部に倒れた時に、隣のAT#1号マシンの	52	10902	100～299

		変速機ハンドルに右脇腹を打ち負傷した。			
9	13～14	6番ティーグランドにて、お客様のショット終了後、カートに乗せて発進した際、左膝をぶつけ骨折した。	72	140301	100～299
9	14～15	作業場内において、焼きたてのパンがのっている天板（約1.5kg）を右後方のラックから前方のテーブル（高さ80cm）へ移す際、天板を長く（5秒～7秒くらい）持ってしまったため軍手の上から熱が伝わり、熱いと思い手を放し勢いよく手を引いた所に右後方の高さ170cm×縦55cm×横47cmのアルミ製のラックの13段あるうちの9段目あたり（床下130cm）に自身の右肘を強打するに至った。	22	80209	50～99
9	19～20	シャーシ固定作業中、ホースを抜き台より下りる際、チェーンの上に乗ってしまい足を強打し捻って、左第5趾中足骨骨折した。	45	50202	1～9
9	17～18	自動車の整備、分解作業をする取材場で取り出したセカンドシートを裏返し（シート背面を下に）に置き作業をしていた時、シート車体下の部位を覗き込もうとした際に、右ヒザ内側がシート車体への取り付け部位に接触。 対象部位が金属の角だったため受傷した。	30	80409	100～299
9	10～11	ライスセンターにおいて、米袋を搬送する為に荷崩れ防止器具を外そうと米袋7段積パレット（高さ約1.5m）の上にのぼり器具を外した後、降りようとして飛び降り、着地時の衝撃により右足首を負傷したものである。	69	170209	1～9
9	19～20	当社の倉庫において製品（パチンコのセル板）をおろそうとパレットの上から（高さ1.5m）製品を持ったまま降りた際に着地に失敗し負傷した。（持っていた製品は10kgくらい）	34	80409	10～29
9	13～14	布団をかかえて上がり口へ移動しているとき、床に置いてあるケースにつまずきよろめいた、足を置いた所にビニールに包まれたシーツがあり、そのビニールで滑って、前にあったサンテナーに顔をぶつけた。	57	11703	—
9	11～12	営業所でオリコンを6段積んだキャリーを荷台からホームまで運搬をしている時、荷台床の溝にキャリーの車輪がハマリ、オリコンが倒れそう	35	40301	50～99

		になったところ、左手で抑えて負傷した。			
10	17～18	プレスの機械で抜き作業が終わり、不良を数える為、製品をテーブルの上に置き、抜き向けたとき、踏み台を踏み外し、約40cm下に頭から落ち、右足踵、骨折した。	54	10805	50～99
10	22～23	当社が経営する飲食店で接客中、代行タクシーが到着したので、お客さんを見送ろうと立ち上がり歩きはじめたところ、後ろから歩いてきたお客さんが酔っていたため、テーブルの脚に躓き、前を歩いていた被災者を押してしまい被災者は倒れ、ソファーの角に脇の下をぶつけ負傷した。	44	140309	1～9
10	12～13	倉庫内にてピッキング作業中、オリコンで左手小指を突き指し、骨折した。	62	50101	100～299
10	18～19	店舗厨房内で、鶏肉のカット作業中に、手を滑らせ左手人差し指を切り、受傷した。	27	170209	10～29
10	8～9	ベッド上の寝たきりの患者の体を他の看護師と2人介助で、自分の位置より奥へ移動させる時、自分側にあったベッド柵に右胸を強打した。	52	130101	300～499
11	15～16	自社、土場整理の為、コンパネを片付けていたが、足元を滑らせコンパネの角に胸を打ちつけた。 胸が激しく痛んだが、休憩後、作業を続けた。 2日間は胸が痛んだが、出勤し仕事をした。 その後、腕が上がらなくなり、胸の痛みもあったので、仕事を休んだ。	69	30199	30～49
11	10～11	洗浄室にて、使用した調理器具を洗浄機に流している最中、ワゴンに乗って洗浄室に流れてきた器具を焦って取ろうとしたため、右膝を作業台にぶつけ打撲を負った。 3日間の療養後、本人の判断で復帰したが、膝の腫れが悪化したため再度受診し、安静にするよう指示が出た為、再度休みを取った。	57	10109	30～49
11	9～10	ご利用者様居室の掃除の際、家具に右足をぶつけ、右足の薬指を骨折した。	57	130201	50～99
11	11～	米倉庫内にて歩いていてパレットが重なっている所の角に頭をぶつけて	65	10109	30～

	12	怪我をし5針縫う。			49
11	10～11	大型トラック（ウイング車）荷台の上で、パレットで運ばれた荷物を荷台に移し替えている時、片方の足をパレットに掛けていてバランスを崩し、荷台より飛び降りたようになった。 着地が左側かかとから落ちたため、踵の骨を骨折した。	43	40301	10～29
11	11～12	はぜ折機を搬入の際、台車にのせ設置場所まで運び機械を持ち上げた際バランスを崩し、咄嗟に倒れないよう手を添えたところ、誤って機械のレバーに触れてしまい折り曲げ部分の刃が左手親指に接触し負傷したものである。	61	30209	10～29
11	20～21	店舗敷地内駐車場にて、電話をしようと携帯を見ながら歩いていたら、車止めの縁石に躓き転倒し、右足第3趾にひびが入った。	39	40301	30～49
11	11～12	工場で作業中、組み立て後のH型鋼門形（横202㎝、縦179.5㎝、コ型、重さ400kg）を本溶接するためにクレーンで吊り上げた。 その際、少し回ったため手で押さえようと近づき、誤ってH型鋼門形の下に足を入れたため鋼材が安全靴の上に乗ってしまい、挟まれ負傷した。	48	130201	10～29
11	16～17	当社従業員が店内で、資材の運搬中に鉄製ラックに右足の脛を強打した。 当日は気に留めなかったが、日が経つうちに腫れ、かさぶたが剥けた後、さらに腫れて痛みが増し、受診したところ、入院治療となった。	49	140201	10～29
11	15～16	ユニフォームのたたみ作業中に連続した隣の作業台に移動したところ、作業台に前後の段差があり出っ張っていた側の作業台の脚に左足膝をぶつけ脱臼した。	27	11703	100～299
11	11～12	茶製造工場内で茶葉を詰めた袋（約10kg）をパレットに運ぶ際バランスを崩し、近くに設置されていたステンレス製の茶葉を受ける台にぶつかりそうになり、避けようとしたが避けきれず接触し、左手首、肋骨を骨折した。	54	10109	50～99
		個人宅新築工事の現場で、片付けた荷物を、トラックの荷台に積み込			

11	17～18	み、ロープで固定する作業中、ロープを強く引っ張ったところ、ロープが切れ反動で、後方に尻もちをついた時、とっさに右手をつき、手首を負傷した。	57	30201	1～9
11	20～21	2便発送作業中、クール室内投入口付近にてクールボックスを回送中、投入作業後クール作業員が回送していたクールボックスに左手甲が衝突。 当日は報告後、退勤し、帰宅後、腫れがひどくなってきた。	29	40301	100～299
12	7˜8	市場の駐車場でトラックに荷物を載せた後、荷台から降りる時に足を滑らせてパレットへ飛び降り、右足首を捻挫した。	31	80109	10～29
12	9˜10	シート包餡成型機（手巻きおにぎりの機械）が作業動不良をおこしたため、機械と機械の間の狭い通路を進み急いでスイッチを切ろうと思い、バットにぶつかり転倒し、左膝を打撲してしまった。	42	10109	100～299
12	11˜12	加工場内、第1グループ梱包室にて箱詰め作業を行っていた際、床に落ちていた氷を踏み、誤って足を滑らせ加熱用カゴの角部分に脇腹をぶつけた。	49	170101	100～299
12	10˜11	機械修理を依頼した業者をコンテナ洗浄工場北側の洗浄機械まで、工場のドアを抜けて案内する間に、作業用カゴに臀部をぶつけ、右尻のポケットに入れていた携帯電話の角が尾てい骨右側に当たり軽い痛みを感じた。 気にする程ではないと思い、修理作業を終え、工場内の清掃をしていたが歩き回っているうちに右臀部が腫れ痛みで歩行困難になった。	57	170101	100～299
12	14˜15	1階ケース商品仕分けエリア（C棟）内に於いて作業中、パレットから商品を運ぼうとしたところ、誤ってパレットの角に右足小指をぶつけ、転倒の際に負傷した。	57	50101	50～99
12	15˜16	資材置場のトラックの荷台において、使用済みのドラム缶の上で6～7kgの一斗缶6個を束にした積荷を降ろすため移動しようとした時、ドラム缶の上面が少し濡れていたため足元が滑り転倒し、右脇腹をトラックの荷台の鉄製枠に打ち付け負傷した。	37	80109	1～9

12	9~10	当社資材置き場において、重機を洗浄後、重機のキャタピラ部分から下に飛び降りたところ、近くに敷いてあった鉄板の上の水分が一部凍っていたため、滑ってひねり左足を負傷した。	46	30309	10～29
12	7~8	浄水場B1Fの階段室で、夜勤の朝の巡回点検を終え、下駄箱の内履きに履き替え、控室に戻ろうとした際に、床に敷いてあるスノコの隅に右足を引っ掛けて足を捻り、右足の小指辺りを損傷（骨折）した。	52	150101	300～499
12	18~19	厨房内の事務室から洗浄シンクへデイサービス用のお茶給水器を運搬中、段差で体のバランスを崩し、洗浄シンクのヘリ（縁）に左脇腹を強打した。 痛みが治まらないため翌日に受診したところ、左肋骨3本の骨折とその衝撃による肺挫傷と診断された。	64	10109	10～29
12	10~11	施設内で、管理室のドアを椅子で固定し、隣接している倉庫のドアを立て札で固定して開けたままの状態にして掃除をしていたとき、電話が鳴り、お客様の要望で外を確認するため、お待たせした状態で小走りに管理室から出たところ、倉庫のドアを固定していた立て札の足元の大きく出ている部分（金属）で左足親指を強打した。 なお、被災当時はスリッパを履いていた。	43	170209	1～9
12	12~13	派遣先において、乳児棟2階のトイレにて、園児のトイレを済ませ、抱き上げて0才児クラスに戻ろうとしたところ、床にあったおまるを蹴るような形で右足をぶつけた。	45	130201	30～49
12	17~18	事業所において、夕食に提供するバナナを配膳しようと、盛付台に取りに来たとき、別の人がバナナの皮を片づけようとして、ゴミ箱を盛付台の方へ滑らせた。 その際、ゴミ箱にぶつかってしまい、右足脛が腫れた。	67	80209	10～29
12	10~11	店舗室外の自動販売機前をホースを使って水を流していたとき、右に回転した際に足元がホースに引っかかり、そばにあった木の柱に顔をぶつけて転んだ。 その後、段々と鼻の辺りが腫れてきた。	75	80209	10～29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html